

持続可能な文化活動を支える人材育成について ～芸大の役割、地方大学の役割



東京芸術大学が目指す、
芸術文化の推進について

東京藝術大学
澤 和樹 学長

1955年生まれ。79年、東京藝術大学大学院音楽研究科修了。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダル受賞など、ヴァイオリニストとして国際的に活躍。90年、澤クワルテット結成。96年、指揮活動開始。2004年、和歌山県文化賞受賞。15年、英国王立音楽院名誉教授。16年4月より東京藝術大学学長。



長崎大学が目指す、
文化人材育成について

長崎大学
片峰 茂 学長

1950年生まれ。76年、長崎大学医学部卒業。82年、東北大学大学院医学研究科修了(医学博士)。長崎大学水産学部練習船鶴洋丸船医、長崎大学医学部附属病院、長崎大学助手(医学部)、米国国立癌研究所国際研究員等を経て、89年、長崎大学講師(医学部)。98年長崎大学教授(医学部)。02年、長崎大学副学長、04年、長崎大学理事、08年10月より長崎大学学長に就任。専門はウイルス学。

★ 講演後は、質疑応答・意見交換 および
澤和樹(Vn.)&堀内伊吹(Pf.)ミニコンサートを開催。
【曲目】タイスの瞑想曲(マスネ)
愛の悲しみ、愛の喜び(クライスラー)



コーディネーター 堀内伊吹
(長崎大学副学長 教育学部教授、
本事業実施責任者)

7月6日(木)19:00～

入場無料

会場／長崎創楽堂

長崎大学文教キャンパス 教育学部 音楽棟 1階

主催：長崎大学 長崎創楽堂を活用したアートマネジメント育成事業 共催：長崎県音楽連盟
助成：平成29年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業